



第90回
毎日広告デザイン賞
広告主の皆様へ

新しい新聞広告を求めて

since 1931

2022

毎日新聞社

ごあいさつ

毎日広告デザイン賞は、1931（昭和6）年に「芸術の街頭躍進、美術と産業の融合」をスローガンに掲げ、商業美術振興運動の一事業として産声をあげました。新聞社が主催する広告賞のなかでも最も長い歴史を誇ります。

また、1958（昭和33）年の第26回から、実際に新聞に掲載された広告を作品として審査する「広告主参加作品の部」を設け、今に続いています。

審査の過程では、審査員の方々から「毎日広告デザイン賞の特徴は、単なる『広告』の賞ではなく、『広告デザイン』の賞だ」とたびたび語られることがあります。毎日新聞ならではの顕彰に期待を寄せられている証です。私たちはこの言葉を胸に刻み、今年度も賞を運営していきます。

昨年度は、一般公募・広告主課題の部において、1,059点の応募がありました。広告制作にたずさわるプロの方だけではなく、最近では学生からの応募が増え、賞として活況を呈しています。これもひとえに広告主の皆さまのご理解とご協力の賜物といえます。引き続き新聞広告のすばらしさをより多くの方に知っていただくために、お力添えいただければ幸いです。

本年度も奮ってご参加いただけますようよろしくお願い申し上げます。

第90回毎日広告デザイン賞
主催：毎日新聞社
後援：経済産業省

2つのお願いがあります。

毎日広告デザイン賞では、広告主の皆様に次の2つのことをお願いしています。

①「課題」を提出してください。

学生・専門学校生や若手クリエイターが、貴社から提出された「課題」に基づいて、「広告」を制作します。

→ 4ページ

②毎日新聞に掲載した広告を「作品」としてエントリーしてください。

毎日新聞に2022年1月1日から12月31日の間に掲載した貴社の広告を、「参加作品」としてエントリーしてください。点数制限はありません。

→ 6ページ

一般公募・広告主課題の部

① 「課題」を提出してください。

貴社から出された「課題」に基づき、クリエイターが「広告」を制作します。

これを募集し、審査するのが「一般公募・広告主課題の部」です。

新商品やサービスはもちろん、これまでに新聞広告などで紹介した実績がある商品でも、十分課題の対象になります。「新しいアイデアを見たい」「ちがったクリエイティブならどうなる」といった観点も含めて、クリエイターの創作意欲を刺激する「課題」を選んでください。

例えば、

特定の商品、サービスに関する新しいアイデアを見たい、

ということであれば、

それをそのまま「課題」としてください。

もっと広く、自由な発想を求めたい、

ということであれば、

「自由課題」や「企業広告」

としていただいても結構です。

若手クリエイターが「課題」に挑戦します。「広告主課題の部」から新しいクリエイティブが生まれます。

広告デザイン界を活性化させるためにも是非とも「課題」の提出にご協力ください。

課題提出方法

◎貴社商品、サービスやキャンペーンフレーズ、または企業広告など、 一般から募集する課題を指定用紙にご記入の上お申し込みください。

※貴社から出された課題に基づき、未発表の広告作品を一般から募集します。

※課題は、できるかぎり簡潔に設定してください。募集作品の制作にあたっての「基本コンセプト」「訴求対象」などで補足説明をお願いいたします。一般応募者の取り組みやすさにご配慮ください。

※課題点数は何点でも構いません。

※いただいた課題は毎日新聞紙上(10月下旬予定)および毎日広告デザイン賞ウェブサイト上(課題ご提出次第順次)にて掲載します。ウェブサイト上では「貴社名」「貴社ウェブサイトアドレス」「課題」「課題説明(基本コンセプト、訴求対象ほか)」「課題作品制作の素材の有無」が掲載されます。

※毎日広告デザイン賞ウェブサイト <https://macs.mainichi.co.jp/design/>

【賞】最高賞／1点……経済産業大臣賞状・トロフィー・賞金100万円、優秀賞／3点……トロフィー・賞金30万円
入選／5点……トロフィー・賞金10万円 ※審査会で審査員賞(トロフィー・賞金10万円)を設けることがある

【課題作品制作の素材(ロゴマーク・商品写真など)のご提供について】

貴社の課題への取り組みを促進するためにも、素材として下記仕様に沿ったデジタルデータをご用意ください。

①商品写真/jpgデータ

②社名等ロゴ/aiデータ、epsデータ(アウトライン処理したもの)

※①②ともカラー(CMYK)のデータをご提供ください → DVD、CD-R、USBメモリなどのストレージまたはE-mail(m-design@mainichi-ks.co.jp)でお送りください。(メール送付に際しては事前に毎日新聞社営業担当までご一報ください)

※作品の取扱いについて

- ・入賞作品の著作権は毎日新聞社に帰属します。毎日新聞のほかウェブサイト、入賞作品集など毎日新聞社が管理発行する媒体、本賞を取り上げる他媒体で紹介いたします。
- ・審査終了から入賞発表までの間に、ウェブサイトで「入賞候補作品」として「入賞」以外の作品を掲載することがあります。
- ・応募作品は参加広告主からご要望があれば審査終了後に開示いたします。さらに作品を実際に新聞広告として掲載する場合は応募者へ毎日新聞社から確認します。貴社の社内報、ニュースリリース、自社サイトに作品掲載を希望される際は、必ず毎日新聞社営業担当までご連絡ください。

【課題ご提出締め切り】

2022年9月22日(木)

昨年度の受賞作品

この作品は天塩「赤穂の天塩」という課題に対して制作されました。

第89回(最高賞)
15段カラー2点シリーズ
C=石野亮真
AD=菊野くるみ



広告主参加作品の部

② 毎日新聞に掲載した広告を「作品」としてエントリーしてください。

毎日新聞に掲載された貴社の新聞広告を「作品」として、「広告主参加作品の部」にエントリーしてください。モノクロ・カラー、スペースを問いません。シリーズ、変形、小型広告なども受け付けます。

エントリー方法

◎2022年1月1日から12月31日までに、毎日新聞に掲載された貴社広告に受付原票を添えてご提出ください。シリーズ広告は1点と数えます。エントリー点数に制限はありません。

※シリーズ広告はまとめてエントリーしてください。

- 【部門】
- | | |
|--------------------|-------------------|
| (1) 食品 | (2) 薬品・家庭用品 |
| (3) 出版・映画・興行・放送 | (4) 自動車・産業 |
| (5) 情報通信・精密・電機・事務機 | (6) 旅行・運輸・流通・サービス |
| (7) 住宅・不動産・金融保険 | (8) 官公庁・団体・教育 |

- 【賞】 最高賞／1点……毎日新聞社賞状・トロフィー・賞金100万円、優秀賞／3点……トロフィー・賞金30万円
毎日新聞社特別賞／1点……トロフィー・賞金30万円、部門賞／計8点……トロフィー・賞金10万円
準部門賞／計8点……トロフィー、賞金5万円、企画賞／若干……トロフィー、賞金10万円

※企画賞は「マルチ」「変形」「小型」「特殊」など、新聞の使い方が優れていると認められた作品に贈られます。

※「毎日新聞社特別賞」は、毎日新聞社が推薦し、審査員の承認を得て選ばれます。

※入賞作品は毎日新聞紙面、毎日新聞デジタルのほか、本賞ウェブサイト、入賞作品集、本賞を取り上げる他媒体などで紹介する予定です。

※入賞通知後、作品の入稿データをご用意いただきます(epsまたはpdf)。

【作品ご提出締め切り】

随時受け付けます。

最終締め切りは、2023年1月10日(火)。

昨年度の受賞作品

第89回(最高賞)
大塚製薬株式会社
「ポカリスエット／春が来た」
3段カラーほか3点シリーズ
CD、C＝中野仁嘉、AD＝川辺 圭
AcDr＝柳井崇史、AcDr＝山田恭平
D＝Cabbage Design Inc.、P＝杉田知洋江
Pr＝川口正太、PM＝古仲泰祐
St＝横手知佳、H&M＝風間啓子

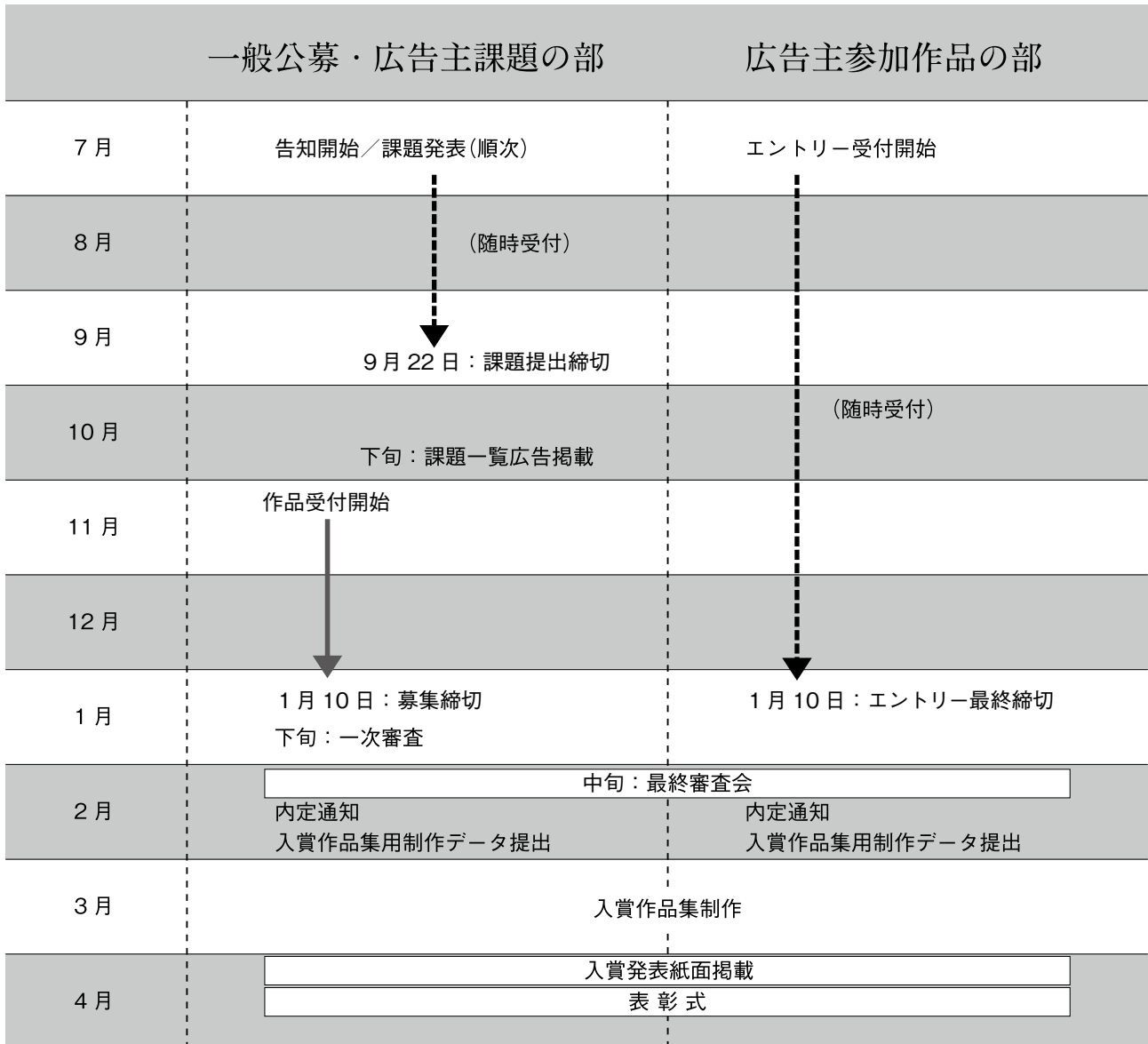


第90回毎日広告デザイン賞 審査員 (敬称略)

浅葉 克己	アートディレクター	一倉 宏	コピーライター
大貫 卓也	アートディレクター	葛西 薫	アートディレクター
永井 一史	アートディレクター	仲畑 貴志	コピーライター
中村 至男	グラフィックデザイナー	蜷川 実花	写真家・映画監督
服部 一成	アートディレクター	原 研哉	グラフィックデザイナー
森本 千絵	アートディレクター		

毎日新聞社社内審査員

年間スケジュール



出てこい、彗星。

MAINICHI
ADVERTISEMENT
DESIGN COMPETITION
89th



今回で第89回を数えるという、歴史の輝く本賞です。1931年以来、毎年(2回の休止を除き)、才能の新しい星を見つけ、広告界に送り出してきた栄誉ある舞台です。デザインは本来、コミュニケーションであり、新聞広告は幅広い人々に向けてのコミュニケーションの現場であるという考えが、本賞の伝統を支えてきました。プロまたは学生、個人でも集団でも、資格は問いません。これからの「新聞広告」を考え、可能性を拓いてゆくことに本賞の意義があります。大胆に、冒険的に、挑んでください。自由に、斬新に、伝えてください。その可能性の空に、鮮やかなアイデア、メッセージの誕生を、新しいコミュニケーション、新しい表現者の出現を、私たちは期待をこめて見つめています。

主催：毎日新聞社 後援：経済産業省

応募規定

- 協賛広告主の課題にもといた新聞広告を制作してください。
- 作品は未発表、オリジナルなもので、新聞広告として掲載できるものに限り、○何点でも応募できます。
 - スペースは基本自由ですが、課題内にスペース指定がある場合は、これに従ってください。
 - カラー広告、シリーズ広告も可です。ただし、15段または30段サイズでシリーズ広告を制作する場合は、1シリーズ3点以内としてください。
 - 制作は単独でも複数名での共同制作でも構いません。
 - 本人が広告制作に従事している広告主の課題への応募はご遠慮ください。
 - 以下のものは審査・入賞の対象とはなりません。また、規定に反していることがわかれれば、入賞発表後でも賞を取り消します。
 - ・課題にないものを扱った作品。
 - ・他のコンテストに応募・出品中のもと同一年・類似の作品。
 - ・他者の著作権、商標権、肖像権、名誉、プライバシーなどの権利を侵害するもの。他者が作成した画像、イラスト、ロゴマーク、キャラクターを許可なく使用したもの。

応募には下記サイトから応募票の作成が必要です。
<https://macs.mainichi.co.jp/design/>

賞

- 最高賞＝経済産業大臣賞状・賞牌・賞金100万円 1点
 優秀賞＝賞牌・賞金30万円 3点、奨励賞＝賞牌・賞金10万円 3点
 学生賞＝賞牌・賞金10万円 若干

スケジュール

- 審査 2022年2月上旬
 入賞発表 2022年4月上旬＝毎日新聞紙上

審査員

- 審査員 審判員・他務他
- | | |
|------------------|------------------|
| 浅葉克己 アートディレクター | 藤部一成 アートディレクター |
| 一倉 宏 コピーライター | 原 研哉 グラフィックデザイナー |
| 大貫卓也 アートディレクター | 森本千絵 アートディレクター |
| 高西 薫 アートディレクター | 毎日新聞社 社内審査員 |
| 横上和美 写真家 | 塚本 健策 |
| 永井一史 アートディレクター | 塚部安前 建築家 |
| 仲畑貴志 コピーライター | |
| 中村至男 グラフィックデザイナー | |

審査員からのメッセージ

- 浅葉克己** アートディレクター
 コロナ禍終わるかわかりませんが、シンプルと意外性という言葉が胸に刺さる。普通じゃやばい...
- 一倉 宏** コピーライター
 小さな作品裏面から書かれて、リアルな新聞紙面をイメージして、その空白の自由を思う存分楽しんではいい。
- 大貫卓也** アートディレクター
 「新しいか、斬新くないか」そんな基準で考えてみるのも良いと思います。過去にあった受賞作品を参考にするのはいい、見たことない賞額を期待しています。
- 高西 薫** アートディレクター
 世界も日本も一変しました。次の時代の新聞広告を見て見たい。期待してます！
- 横上和美** 写真家
 絶対的なシンプルさと圧倒的な面白さ、視覚力のある表現を期待しています。
- 永井一史** アートディレクター
 新聞広告はもっと自由になれるはずだ。
- 仲畑貴志** コピーライター
 デザインの領域に加えて、広告として機能するかどうか大切で、ターゲットのコロナに惹きつけられるかどうかを、強く意識してください。
- 中村至男** グラフィックデザイナー
 僕が初めてもらったデザイン賞は30年前のこの賞です。自分の未来を切り開くような新しい賞額を楽しみにしています。
- 藤部一成** アートディレクター
 こんな新聞広告も様々あり得る。そんな斬新さと視覚力を持った受賞者を。
- 原 研哉** グラフィックデザイナー
 なるほど、こころの奥の奥には人工知能にはできない、と思わせてほしい。クリエイティブの本懐を発揮して。
- 森本千絵** アートディレクター
 このような時代の中で、圧倒的に明るく、強く、驚かしてくる広告を考えてみてください。新しい出会いを楽しみにしています。
- 塚部安前** 建築家
 先行きが見えない時代、課題を克服するもの、人々に安心感を与える表現が大切になるように思います。

一般公募 広告主課題の部 / 課題一覧 (部門別50音順)

- 食品**
 天塩 / 赤穂の天塩
 キックマン / 企業広告
 キリンビール / SPRING VALLEY 豊潤<496>
 サッポロビール / エビスビール
 JT / 企業広告
 世田谷自然食品 / 自由
 丸美屋食品工業 / とりまめしめ
- 薬品・家庭用品**
 AIJ / 臭ビタッ!
 牛乳石鹸 / 経済応援隊
 興和 / パンツリンQ (対象製品=塗布剤/パンツリンQ液α)
 資生堂 / マキアージュ ブランド広告
 SodaStream / 企業広告
 ダスキン / 企業広告
 白十字 / 大人用おむつ サルバ やわ楽パンツ
 ビオフェルミン製薬 / ビオフェルミンVC
 フェザーカミソリ / 2WAYボディヘアトリマー
- 出版・映画・興行・放送**
 岩波書店 / 岩波ジュニアスタートブック
 大空出版 / 『まだある』シリーズ
 学研プラス / 学研の図鑑
 河出書房新社 / 企業広告
 講談社 / おうちで本とあそぼうか
 光文社 / 古典新訳文庫・カミユ「ベスト」
 三省堂 / 三省堂国語辞典 第八版
 集英社 / 集英社文庫
 新潮社 / 新潮文庫
 大修館書店 / 明鏡国語辞典 第三版
 筑摩書房 / ちくま学芸文庫 創刊30周年
 中央公論新社 / マンガ日本の古典シリーズ
 DISK GARAGE / 企業広告
 日本コロムビア / 自由
 プレジデント社 / [dancyu]
 平凡社 / 平凡
 毎日放送 / 『よんちゃんTV』
- 自動車・産業**
 岡部 / 企業広告
 クボタ / 企業広告
 SUBARU / フォレスター
 トヨタ自動車 / アーク

- 情報通信・精密・電機・事務機**
 KDDI / au 5G
 マイナビ / 企業広告
- 旅行・運輸・流通・サービス**
 ANA X / マイルで生活できる世界
 カンドー / 親子3世代で楽しめる仕事体験テーマパーク「カンドー」
 キュービッドクラブ / Cupid Club / ①新家族提案 ②企業広告
 彩きもの学院 / 自由
 セコム / ホームセキュリティ
 東京ドームホテル / 企業広告
 那須塩原市観光局 / 塩原温泉・板室温泉
 三越伊勢丹 / 企業広告
 名門大洋フェリー / フェリー、船旅、新造船航
 ヤマト運輸 / ビジネスに貢献するヤマト運輸のロジスティクス
 山野楽器 / (山野楽器で)楽器、始めてみませんか
- 住宅・不動産・金融保険**
 積水ハウス / 企業広告
 東京海上日動 / 企業広告
 日本クレジット協会 / 私の計画的なクレジットライフ
 能美防災 / 文化財防災システム
 パナソニックホームズ / 住宅用全館空調 エアロハス
 森ビル / 企業広告
 YKK AP / 企業広告
- 官公庁・団体・教育**
 打ち水大作戦本部 / 打ち水文化の未来
 大阪工業大学 / 企業広告
 関東学院大学 / 2023年横浜・関内キャンパス新設
 近畿大学 / 近畿大学のこれまでの作品を超える「破壊力」のある広告
 昭和女子大学 / [挑戦しつづける昭和女子大学]
 摂南大学 / 企業広告
 桐朋学園 / 春と共に、木と共に 桐朋学園宗次ホール
 日本公園緑地協会 / 公園の未来
 明治大学 / 創立200周年の明治大学 ※2081年(60年後)
 山野学苑 / 美容師を志す中高生を応援する広告
 ワールド・ビジョン・ジャパン / チャイルド・スポンサーシップ

毎日広告デザイン賞 [作品募集]

募集締め切り 2022年1月11日(火) 必着 お問い合わせ「毎日広告デザイン賞」事務局 Tel.03-6265-6816 (平日10時~17時) 詳しくは [Q 第89回毎日広告デザイン賞](#)



課題をまとめて新聞紙上に掲載します。

課題指定用紙

一般公募用の貴社広告の制作課題について下欄で記入ください(入賞発表時などに使用いたします)

貴社名	「株式会社」などを含む正式表記
	「株式会社」などを省略した表記

課題	① () / ② 企業広告 / ③ 自由 商品点数は何点でも構いません。/商品名、サービス名、キャンペーン名を簡潔に。
基本コンセプト	上記課題を制作するにあたって、貴社からの希望やねらい、注意すべき点など。
訴求対象	上記課題広告の訴求対象として、年齢層や性別など希望があればご記入ください。未記入の場合は「一般」とさせていただきます。
作品のスペース	① 自由 / ② 全 段 / ③ その他 ()
その他	
ホームページURL (商品・企業紹介)	

ロゴマーク・商品写真 など制作用素材を ご提供ください	① 点 (うちわけ) / ② 無 ※ご提供いただく素材はカラー(4c)データをお願いいたします
-----------------------------------	---

事務局より課題や素材に関するお問い合わせ先

貴社名	
ご担当部署名	
ご担当者氏名	
電話番号	
ファックス番号	
メールアドレス	

昨年度の毎日広告デザイン賞発表紙面

13 2022年(令和4年)4月8日(金)
毎日新聞
(注)掲載料別紙付



第89回毎日広告デザイン賞

第89回毎日広告デザイン賞(主催・毎日新聞社、後援・経済産業省)の最終審査者がこのほどオンラインで開催され、福袋広告の発出する機運に基づいて制作された新聞広告を広く募集する「一般公募・広告主課題の部」には1099点の応募があり、13点が入賞した。毎日新聞に掲載された広告の中からエントリーされる「広告主参加作品の部」では114点のうち1点が入賞した。

審査員

藤原 敬典	一般公募・奨励賞	高西 真	アートディレクター	藤部 一成	アートディレクター
浅草 尚己	アートディレクター	塚上 紀美	写真家	藤原 健	グラフィックデザイナー
一倉 圭	コピーライター	永井 一史	アートディレクター	森本 千絵	アートディレクター
大貫 幸也	アートディレクター	仲根 貴志	コピーライター	塚部 安樹	建築家
		中村 聖男	グラフィックデザイナー	小野 剛	毎日新聞社

入賞作品集

「2021毎日デザイン賞・第89回毎日広告デザイン賞」入賞作品集を4月下旬に発行します。購入をご希望の方は、はがき、ファクス、インターネットでお申し込みください。発行後、郵便振替引当(別紙別封)でお届けします。

〒100-8001 毎日新聞東京本社「毎日広告デザイン賞」事務局 <https://mcs.maiichi.co.jp/design/>、ファクス03-4255-6837、電話03(6361-7400) (転送・手配)、送料400円/1冊につき、お支払いは作品集到着後、郵便振替引当(別紙別封)でお届けします。

一般公募・広告主課題の部

最高賞 経済産業大臣賞状、賞状、賞金100万円

石野 亮真 ワイルドコミュニケーションデザイン研究所
 菊野 くるみ GMD NIKKO, セロイテ



天塩 赤穂の天塩 15層カラーのポスターシリーズ

毎日広告デザイン賞の進化した姿

選評 浅草 尚己 アートディレクター

「出てこい、雄星。」期待の新人を求める。毎日広告デザイン賞の公募キャンペーンも取り進んでいる。なかなか雄星のような新人が登場して来ないのか。次の中核メンバー(特に海外)も揃っているが、毎日広告デザイン賞の審査は、手塚や斎藤、岡野と対峙できることがありがたい。切った貼ったりの視覚効果と新人たちが何を考へて制作しているのか、ひと目で理解できる。手塚の一面で遊び出す岡野は、「おっ、こんな表現もあったか」という喜びを感じる。

最高賞は石野亮真さん・菊野くるみさんの「汗と涙をつくるもの-天塩。」新しいスポーツの練習風景。スポーツは練習が一番だ。絞られて、絞られて、体内にあるものは全部出ちゃった。しかし、何かは残る。練習後の疲労を切り取った一瞬の姿。力作である。

優秀賞1点目は金子祐子さんの日本分館建設協会。大層な豪華に大生で若い切り絵で来た。芝居に決まっている。印象深い切り絵のいい作品だ。優秀賞1点目は伊藤雄志さんの子供の部屋。植木部さんの建物の動物。キジと鶏と犬。これだけで奥深さは無敵みたい。堂々とした感じで進んで行ったら、すごいことになりそう。雄星さんだ。って深層意図は無いにあるぞ。雄星の世界と雄星の成長の、あつという組み合わせ。優秀賞2点目は岡野さんの名門大学ファミリー。新に出たいという気持ちと海の色、彼の音が聞こえる。のんびりと船の甲板。

今年度の表現はイラストレーションとも違う手書きでビジョンを表現したものが多かった。広告デザインの表現は無敵だ。

広告主参加作品の部

最高賞 毎日新聞社賞状、賞状、賞金100万円

制作 中野 仁高 川辺 圭 藤井 崇史 山田 恭平 Cabbage Design Inc.
 杉田 昭洋 川口 正太 古仲 孝祐 横手 知佳 風間 啓子

大塚製薬株式会社 3層カラー-ほろほろシリーズ (下の作品はうちの1点、11枚)

現実にびしりと照準

選評 原 研哉 グラフィックデザイナー

広告主参加作品の部は、パンデミックや環境問題、そして人と技術のバランス等、東洋的に照準を合わせた広告に評価が高まった。

最高賞の大塚製薬のポカリスエットは春の雄星高校野球大会が復活した喜びを表現している。コロナ禍で断絶した人々の抱擁が、この大会の復活でひととき晴れやかなる。そんな効力にすっと寄り添う表現に評価が高まった。1年間の断絶送りの熱さを今一度、読者の胸に突き刺さるような快復を鼓動と分かち合う。その象徴は神言を得たものであった。パンダミックの嵐に覆られる時代のうねりの中に、一瞬の光明を照らすような広告であった。

優秀賞のポカリスエットは「人類が地球から取り出したものの自然活用」を扱う物語。すなわち環境問題をできるだけ軽く取り、賢明として再利活用できる自然の恵みである。かつての先達者達で作られた時代を継承したモノたちが、雄星の列に並ぶ姿が胸を打つ。在及林業(森と雄星とピースフル)は、雄星の持つ宇宙からの視察技術と、自社の持つ森林や自然のデータを掛け合わせることで新たな雄星の未来を創出する。人工知能の進化から雄星を育む雄星と、空を越え上げるヒトの雄星の雄星を組み合わせて、新しい技術の可能性を象徴的に示している。千歳工業大学の志は、先駆者としての可能性に突き進むだけでなく、雄星の雄星と雄星を組み合わせるという視点に独自の注ぎがあった。

優秀賞 (3点・賞状、賞金30万円)

- 日本分館建設協会「公認の未来」▽金子祐子(多摩美術大学)
- 学芸アラス「伊藤雄志」▽伊藤雄志(金沢美術工芸大学)
- 名門大学ファミリー「ファミリー」▽岡野 剛(日本デザインセンター)

奨励賞 (3点・賞状、賞金10万円)

- キョーコマン「企業広告」▽水口広大(多摩美術大学)
- YKK AP「企業広告」▽廣口雄策(金沢美術工芸大学)

学生賞 (6点・賞状、賞金10万円)

- 牛乳石原「熊鷹の熊鷹」▽岡野剛(金沢美術工芸大学)
- 自主堂「マキアージュ」ブランド広告▽岡野剛(日本大学)
- キョーコマン「企業広告」▽川村結実(多摩美術大学)
- 天塩「赤穂の天塩」▽相原和(金沢美術工芸大学)
- キョーコマン「企業広告」▽藤生香那(金沢美術工芸大学)
- クボタ「企業広告」▽廣口雄策(金沢美術工芸大学)
- 美美的「文化財防システム」▽高橋通樹(慶応義塾大学)

優秀賞 (3点・賞状、賞金30万円)

- クボタ
- 北友林業
- 千歳工業大学

毎日新聞社特別賞 (賞状、賞金30万円)

- 一般社団法人日本自動車工業会

部門賞 (8点・賞状、賞金10万円)

- 食品-味の素
- 食品-家庭用品-パカラ パシフィック
- 出版-学研、興行-放送-新報社
- 自動車-産業-伊藤忠商事
- 情報通信-積善-雄鷹-事務機-パナソニック
- 旅行-運輸-交通-サービス-ヤマト運輸
- 住宅-不動産-金融保険-暮らしハウス
- 自治体-団体-教育-雄鷹

準部門賞 (8点・賞状、賞金5万円)

- 食品-キッチン-マン
- 食品-家庭用品-ミズノ
- 出版-興行-興行-放送-光文社
- 情報通信-積善-雄鷹-事務機-乙本ホールディングス
- 旅行-運輸-交通-サービス-カルチュア・コンビニエンス・クラブ
- 住宅-不動産-金融保険-グリーナップ
- 自治体-団体-教育-一般社団法人日本財団電話リレーサービス

「一般公募・広告主課題の部」「広告主参加作品の部」とも新聞紙上で受賞作を発表します。(2022年4月8日付朝刊)

広告主参加作品の部

広告主名	※正式名称でご記入ください										
掲載内容	商品名										
	キャッチコピー										
	単 独 ・ シリーズ	1	2022年	月	日付	・東京 ・大阪	・西部 ・中部	・北海道 ・全国	朝刊 夕刊	段	カラー モノクロ
		2	2022年	月	日付	・東京 ・大阪	・西部 ・中部	・北海道 ・全国	朝刊 夕刊	段	カラー モノクロ
		3	2022年	月	日付	・東京 ・大阪	・西部 ・中部	・北海道 ・全国	朝刊 夕刊	段	カラー モノクロ
		4	2022年	月	日付	・東京 ・大阪	・西部 ・中部	・北海道 ・全国	朝刊 夕刊	段	カラー モノクロ
		5	2022年	月	日付	・東京 ・大阪	・西部 ・中部	・北海道 ・全国	朝刊 夕刊	段	カラー モノクロ
		6	2022年	月	日付	・東京 ・大阪	・西部 ・中部	・北海道 ・全国	朝刊 夕刊	段	カラー モノクロ
		7	2022年	月	日付	・東京 ・大阪	・西部 ・中部	・北海道 ・全国	朝刊 夕刊	段	カラー モノクロ
		8	2022年	月	日付	・東京 ・大阪	・西部 ・中部	・北海道 ・全国	朝刊 夕刊	段	カラー モノクロ
		9	2022年	月	日付	・東京 ・大阪	・西部 ・中部	・北海道 ・全国	朝刊 夕刊	段	カラー モノクロ
10		2022年	月	日付	・東京 ・大阪	・西部 ・中部	・北海道 ・全国	朝刊 夕刊	段	カラー モノクロ	
備考											

※本票は入賞の際、入賞作品集などへ掲載するための大切なデータとなります。正確に記入してください。

扱い広告会社	社名	電話番号
主体となった制作会社	社名	電話番号

本票 記入者	氏名	会社名・所属
		電話番号

■1点につき1枚ずつご提出ください/シリーズは1点と数えます/最終提出締め切り日=2023年1月10日(火)

(切り取るかコピーしてご使用ください)



課題の提出、広告のエントリーは

営業総本部	東京営業本部	03-3212-0321
	大阪営業本部	06-6345-1551
	西部営業本部	093-541-3131
	中部営業部	052-564-1402
	北海道営業部	0570-064-988

毎日広告デザイン賞に関するお問い合わせは

毎日新聞社東京営業本部 企画部	
	03-3212-0850
毎日企画サービス	03-6265-6807

<https://macs.mainichi.co.jp/design/>